

体験学習 8

科目名：ブラックホール・活動銀河核

体験学習担当講師：永井 洋（アルマプロジェクト）

概要： 本体験学習では、ブラックホール・活動銀河核についての観測的研究（主に ALMA, VLBI, EHT などの電波観測）を想定した、模擬観測提案を考えてもらい、提案内容をプレゼンテーションしてもらいます。観測天文学においては、望遠鏡の観測時間を獲得するために、観測提案を行うというプロセスが研究活動の重要な要素になります。自分が解き明かしたいサイエンスと、それを実現するために必要なリソースを検討し、提案書を作成します。提案書は、経験豊富な審査員によって査読されるため、科学的な重要性と学術的な波及効果を、簡潔でわかりやすく、かつインパクトのある文書として伝えなければいけません。受講希望者には、事前にいくつかの観測提案例とその素材、提案書を作成するにあたってのアドバイスを提示します。基本的には、アドバイスにそって、素材を組み合わせていくことで、提案書ができあがるようにする予定ですが、ゼロから自分で考えていただいても構いません。受講希望者の中で、既知の知人がいるようでしたら、2, 3 人のグループになって共同の観測提案を練り上げていただくのでも構いません。体験学習当日に、受講学生と天文台に在籍する現役の大学院生の前で、簡単なプレゼンを行っていただきます。PC を持参してパワーポイント等を使っていただいても結構ですし、PC がなければ、ホワイトボード等を用いながら口頭で説明していただいても結構です。